



Facebook



LINE

藤村まさたか

NEWS

大阪のコロナ対策～「感染第6波」への備え万全に 公明府議団の14回にわたる緊急要望で府民の命を守る

大阪コロナ大規模医療・療養センターを開設



新型コロナ「感染第5波」では、府の一日の新規感染者数が初めて3,000人を超えるなど、これまで経験したことのない感染爆発が発生。軽症・中等症病床の使用率は約90%に達し、自宅療養者も最大約18,000人に増加するなど、医療体制が危機的な状況に陥りました。

こうした状況を踏まえ、府に今後の感染急拡大に対応できる臨時医療施設の設置を要請。

府は10月、無症状者・軽症患者（800床）に加え、中等症患者（200床）にも対応する「大規模医療・療養センター」をインテックス大阪に設置しました。

抗体カクテル療法の積極活用を推進

また病床確保とともに、新型コロナ感染症の早期治療・重症化予防を図るため、抗体カクテル療法が実施できる医療機関の拡充に公明党は全力で取り組んでいます。

国では公明党の主張で外来投与の道を開くなど規制緩和に着手。国の方針を受け、府では全国に先駆け

- ・病院外来での抗体カクテル療法の拡充
- ・往診での抗体カクテル療法の実施
- ・診療所外来での抗体カクテル療法の実施など

抗体カクテル療法を実施できる体制確保に取り組めます。



府のワクチン接種会場を新たに2か所新設

ワクチン接種をさらに加速すべく、府ワクチン接種センター（マイドームおおさか）に加え、新たに2か所「大阪府庁新別館南館」「大同生命大阪本社ビル」で接種を開始しました。

このうち、府庁新別館南館は10月24日までは予約なしでも1回目の接種が受けられます。

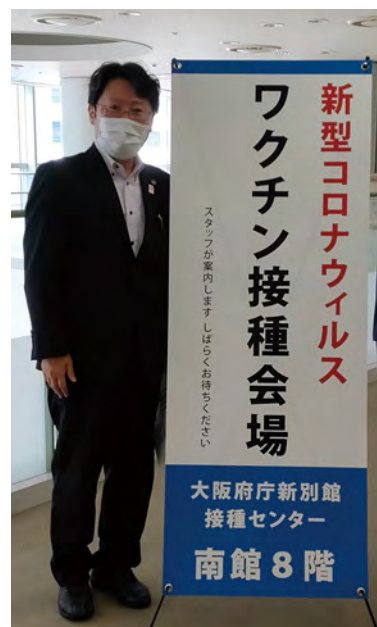
新型コロナ感染症後遺症相談窓口を設置

新型コロナの後遺症で苦しむ府民の方からの切実な声を受け、府に「後遺症相談窓口」の設置を要望。7月8日より新型コロナ受診相談センターにて後遺症相談を開始しました。電話による相談対応や後遺症に対応できる医療機関を紹介することが可能です。

新型コロナ後遺症の相談受付
（新型コロナ受診相談センター）

☎ 06-7166-9911 ※8時～21時

☎ 050-3531-5598 ※21時～翌8時



藤村まさたかの2021年秋の府議会レポート



公明の提案が実現！暮らしを守る大阪府の経済支援策

中小法人・個人事業者等に一時支援金

公明党は新型コロナの影響を受けている幅広い業種の事業者等に対する支援制度の創設を府に訴えて続けてまいりました。

今回、府の補正予算では国の「月次支援金」（今年4月から8月分のいずれか）を受け取っている中小法人・個人事業者等を対象に府が「一時支援金」を支給することを決定。

中小法人等は50万円、個人事業者等は25万円受給できます。

府独自の 一時支援金	中小法人 50万円	個人事業者 25万円
---------------	--------------	---------------



Go To Eat 再開後のプレミアム食事券に府が独自上乗せ

飲食店の感染防止対策を促進し、府民が安心して利用できる環境を整備するため、飲食店に対する第3者認証制度「ゴールドステッカー」の導入を推進しました。

感染状況が落ち着き、国のGo To Eatが再開した際、

・プレミアム食事券利用店舗を「ゴールドステッカー」認証店に限定した上で、販売予定のプレミアム食事券（最大188万セット）に府独自で上乗せを実施。

・10,000円で13,000円分（国・府の上乗せ）の食事券を発行し、感染症に強い飲食店を応援します。



府内旅行を対象に宿泊割引やクーポン券等を配布

感染状況が落ち着いた後の観光需要喚起のため、府民が府内を旅行する際に、旅行や宿泊サービスに対する割引や土産物屋や観光施設等で使用可能なクーポン券等を配布し、外出自粛要請等の影響を受けた観光関連事業者への支援を行います。



道頓堀



梅田スカイビル
空中庭園



大阪城

内容

- ・宿泊付きプラン（2連泊まで）
- ・日帰りプラン（交通手段を利用したプラン）を対象に、
 - ① 宿泊等代金を1/2割引（上限5,000円）
 - ② 電子又は紙クーポンを最大3,000円分配布

※飲食店での使用はゴールドステッカー認証店に限定
※開始時期は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ決定

